

第1章

尾州テキストスタイルネットワークについて

1-1 はじめに

平成15年7月にとりまとめられた繊維ビジョン「日本の繊維産業が進むべき方向ととるべき政策」では、日本の繊維産業が、特に衣料用の分野において、国際競争力を強化し、生き残っていくためには、今後5年間の間に、生産や流通、販売に存在する多大なロス削減しつつ、消費者など最終ユーザーオリエントな付加価値の高い商品をコストパフォーマンス良く生産し、販売する産業となることが不可欠であると提言されています。

また、このような新しいビジネスの普及に伴うSCM化・IT化を推進することが、生産や流通を効率化し、ロスを大幅に削減する上で不可欠です。このため、まずは、毛関係の重衣料を始めとする分野において、ATネット（アパレル・テキスタイル間）を活用することが述べられています。

こうした中、全国の繊維産地の中でも先進的に取り組んでいる毛織物業の主要産地である尾州産地において、テキスタイルと染色・整理業間での業務プロセス及びEDIメッセージの標準化を促進し、後述する「尾州テキスタイルネットワーク」を構築するための標準化案が出来上がりました。

この標準化案を踏まえ、IT化を推進するためには、繊維中小事業者が情報化導入によるコスト削減等の効果、基本的な情報技術等を十分に把握するとともに、産地内においてITに詳しい人材の確保、育成することが求められています。

本教材は、この要望に応えるために作成されたものであり、経営者及び企業内のIT担当者に対して、IT化の意義・効果や操作方法等について解説しています。

本教材は、単に読んで学習するだけでなく、パソコンとインターネット環境さえあれば、一定の期間において試験的に実際に利用しながら学習することができます。ITやEDIというものをより身近に感じてもらいたいと思います。

さらに全国の繊維中小事業者、繊維関連団体・産地組合関係者に対しても広く情報化導入支援を促進するための一助となり得る教材として利用することを目的としていますので、尾州以外の繊維産地の皆様にもぜひお読みいただきたいと考えております。

1-2 「尾州テキスタイルネットワーク」の概要

1-2-1 経営トップの情報化導入に向けた意識改革

まずは、大きな産地発展戦略を議論するのではなく、産地で働く人々の無駄に注目してみましょう。

- ・ 染色加工を依頼したが、進捗状況が分からないので、「近くだから見てくればわかる」と染色現場に出向き、状況を聞き出す。
- ・ 急ぎの場合は、電話で担当者を捕まえ、聞きだす。逆にアパレルからの問い合わせ電話対応で苦労している。
- ・ 生産管理システムを自社の中に導入してはいるが、相手がFAXしかないので、FAXの指図書を入力している。
- ・ 顧客から仕上がり状況・出荷報告をきめ細かく求められるので、電話で聞いた内容をまとめ、FAXで送付している。
- ・ 請求書を出すために、台帳を見ながら計算し、パソコンの請求書発行ソフトウェアに入力して、印刷し、郵送している。
- ・ 指図書がバラバラとFAXで送付されて、紙の洪水になっている。
- ・ その場その場で生産計画を作っているのに、委託先に無理な指図を行っている。
- ・ 営業の勘で生産計画を作っているのに、当たりはずれの差が大きく、在庫の山が対応不可能な状態が続いている。
- ・ 何が売れているのか、何が売れそうなのか、全く分からない。

このような状態は、従来から変わってはいません。

一つひとつの無駄な作業の多くは、相手企業とのコミュニケーションの問題、情報共有の問題が大きく、この問題をとりあえず解決するために、「人」の努力で対処してきました。

しかし、この「人」の努力だけでは小ロット・短納期の対応やきめ細かな生産管理という時代の要請に応えられるはずはありません。

今、耐えている無駄は、企業活動においても重大な結果をもたらす引き金になりうるのではないかと思います。

尾州産地では、これらの無駄を少しでも排除するために、やはりコンピュータを利用すべきだという結論にたどり着きました。

IT技術を企業経営に利用しようという考え方は、十数年来の議論としてありました。しかし、今、繊維産地が世界で通用し、日本国内でも高収益産業として生き残るためには、各々の企業のIT導入だけでなく、産地の現場で頑張っている自分達のためのIT導入・EDI導入を産地全体に広げていかななくてはならないという議論へと進みました。

そして、IT技術もパソコンが低価格化され、またインターネット技術も普及してきており、今や自分の会社ではパソコンは使わなくとも自宅にはパソコンがあるなど、産地で働く人々のITへの親近感は増してきており、その習熟度も向上してきました。

経営者の皆様の業務プロセス改革に向けたリーダーシップが期待されております。

1-2-2 情報化担当への実践的な効果

(1) 尾州テキスタイルネットワークの意義

こうして、尾州産地の皆さんが知恵を出し合い、産地の企業が使える「尾州テキスタイルネットワーク」(テキスタイル企業と染色整理企業との情報共有の仕組み)を構築しました。

尾州テキスタイルネットワークは、尾州産地のEDI標準化作業を受けて実現するEDIサービスであり、かつATネット(詳しくは、第4章を参照してください)ではカバーできていなかった、テキスタイル・染色・整理企業間のEDIを実現するものです。

本サービスの実現にあたっては、次のような点に考慮し、開発コストを極力抑え、かつ簡易な操作を実現することを目指して、検討が進められました。

考慮点1;EDIをパソコンユーザであっても利用できる環境とする。


考慮点2;パソコンユーザは、Excelなど日頃使い慣れたパソコンソフトウェアを利用することにより、導入のハードルを低くする。

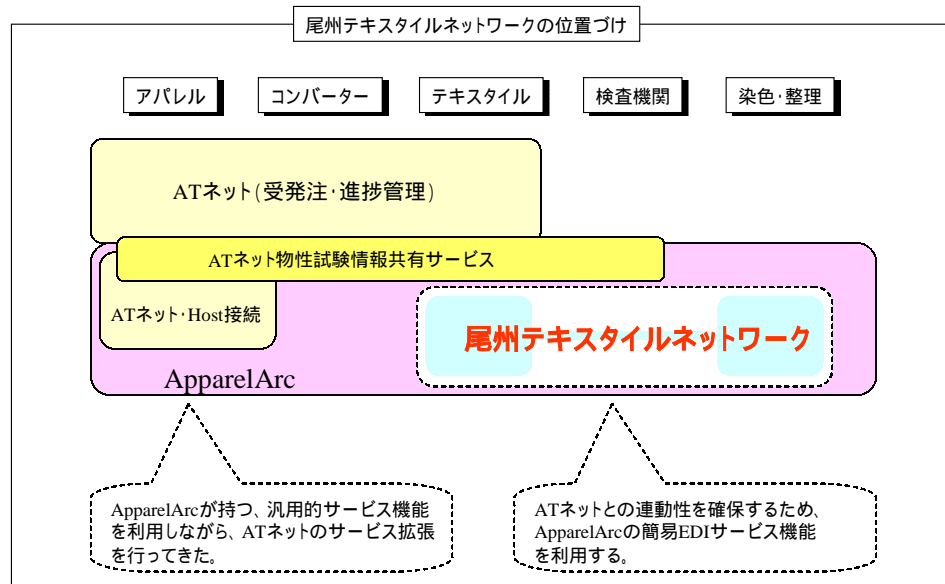
考慮点3;ATネットとの連動性を高める。

図のように、尾州テキスタイルネットワークは、ApparelArcが持つ、簡易EDIサービスを流用し、ATネットのサービス範囲を広げるものです。

簡易EDIについては、第4章【参考】をご覧ください。

図. 尾州テキスタイルネットワークの位置づけ

ATネット / ApparelArcとの連動性を担保する。簡易で、安価、効果的なサービスを実現する。  ApparelArcの機能を活かしながらサービスを実現する



産地のIT化が急務となっている状況の中、「尾州テキスタイルネットワーク」は、以下のような意義を持つものと考えられています。これは、このサービスがWeb-EDI（ファイル転送型）を利用することによって生じる意義になります。

意義1；お仕着せのITサービスを多額の投資を行うことにより実現するのではなく、安価に取り組んで、産地の企業の担当者が育てていくサービスを実現できる。

意義2；パソコンユーザにとっては、EDIにより受信したデータはCSV形式（異なるソフトウェア間で共通に扱える数値ファイル形式の一つ）となっているので、会計PCソフトウェアや納入伝票作成ソフトウェア、請求書発行ソフトウェアにデータ連動させることが可能となる。

意義3；テキスタイル側では、これまでATネットに対して出荷報告を行う際に手入力しなくてはならなかったが、CSV形式データをそのままATネットにアップロードすればよいので、ATネットの利便性も向上する。

このサービスの利用者にもたらされる生産性向上とともに、以下のような産地全体の構造改革へも貢献できるものと考えられます。

意義4 ; JCA 手順(古い通信方式)から IP 系手順(現在主流となりつつある通信方式)へのスムーズな移行と標準化されることによる、産地内の情報流通基盤が確立することができます。

意義5 ; 現在議論が行われている、川下から川中への情報流通基盤づくり(L-ACT プロジェクト)に対して、川上・川中から川下への情報流通基盤を事前に確立しておくことによって、L-ACT プロジェクトの導入が速やかに行える基盤となることが可能となります。

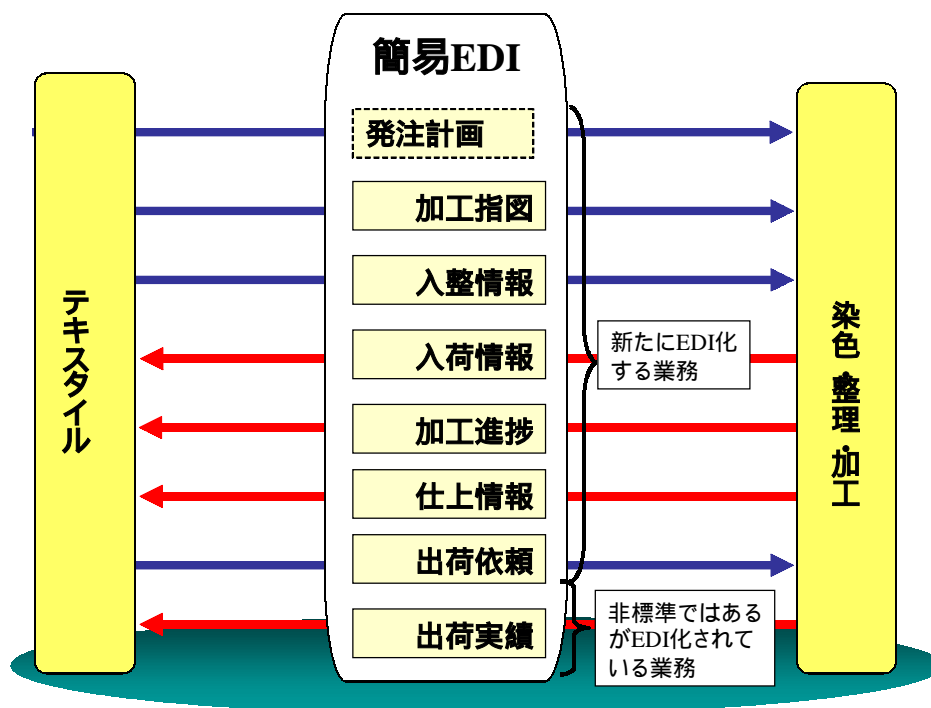
この尾州テキスタイルネットワークは、繊維産地での簡易 EDI の使い方を知るよい素材となりますので、第二章からの操作の説明は、尾州テキスタイルネットワークの画面に基づいて行うことにより、繊維産業に係っている皆様が、すぐにでも利用できるようにしております。

(2) 尾州テキスタイルネットワークでの簡易 EDI 利用イメージ

尾州テキスタイルネットワークでは、テキスタイル会社(機屋)と染色・整理会社との間の情報交換を簡易 EDI で実現しています。情報交換の内容は、指示とその報告であり、下の表のとおりです。

メッセージ名	メッセージ概要	項目数
発注計画	テキスタイルから染色整理加工場へ製造計画を提供し染色整理加工場の工場稼働計画の立案に使用する。(今回は対応見送り)	30項目
加工指図	テキスタイルから染色整理加工場へ生地に対し風合い等の加工方法の指示を行う。	84項目
入整情報	テキスタイルから染色整理加工場へ生地出荷情報を報告する。	19項目
入荷情報	染色整理加工場から入荷した生地の確認情報をテキスタイルへ報告する。	45項目
加工進捗	染色整理加工場からテキスタイルへ整理加工進捗状況を報告する。	55項目
仕上情報	染色整理加工場からテキスタイルへ仕上がった生地の反数等の出荷可能な情報を報告する。	41項目
出荷依頼	テキスタイルから染色整理加工場へ仕上情報から得た情報により、出荷先、出荷数量、出荷時期等の出荷情報を報告する。	39項目
出荷実績	染色整理加工場からテキスタイルへ出荷依頼に対して実際に行った出荷の情報を報告する。	42項目

また、これらの情報の流れを簡単に示したのが、下図になります。



尾州テキスタイルネットワークのメッセージの流れ

この図にあるように、出荷実績だけは、EDI化が進んでいましたが、標準化されておらず、染色・整理会社毎に違う形式の情報がコンピュータ同士で交換されていました。しかも、JCA手順という古い通信手順を利用していました。

今回の取り組みでは、業務に係る全ての必要な工程について、EDIメッセージの標準化を行い、産地の企業みんなが利用できるようにしました。

発注計画については、利用頻度が低いという理由で、今回は、EDI対応の対象としないこととします。

(3) まずは動かしてみよう

尾州テキスタイルネットワークは、様々な意義のあるサービスとなっています。

これらの意義は、企業経営者の皆さんにとっては、今後の自社の発展を考える上で、一つの重要なファクターとなると思います。

担当者の皆さんにとってみれば、業務の効率化に少しでも役に立つことが関心事ではないかと思います。

まだまだ、今回のサービスについては、実際に利用してみて改善していかななくてはならないところがあると予想されます。尾州テキスタイルネットワークで利用している、ApparelArcの簡易EDIサービスは、柔軟に対応できる簡易なサービスですので、まずは使ってみて、改善を積み重ね、育てていくことが可能なものです。

皆さんが、まずパソコンとインターネットを用意して、第2章に基づき試して欲しいと思います。それが「新しい繊維産地の出発」となることを祈っております。

1-3 情報化導入による費用効果

【尾州産地におけるEDI導入の効果】

では、本当にITやEDIを導入する効果はあるのでしょうか？

EDIをどのような業務に適用するのにかよるところが大きいですが、テキスタイル - 染色・整理業者間の加工発注書を例にとりて試算してみましょう。

現状ほとんどのテキスタイル企業側からは、加工指図をFAXで行っており、染色・整理業者はこのFAXの情報を生産管理システムに入力しています。この入力作業でのコスト削減効果は以下のとおりとなります。

1日10件の受注をしており、1件あたり5分のデータ入力を行っていれば、年間33万円の人件費コスト削減となります。

(計算式)

$$\begin{aligned} & \text{1日当たり処理件数} \times \text{人件費時間単金} \times \text{処理時間} \times \text{年間日数} \\ & = 10(\text{件/日}) \times 2000(\text{円/時間}) \times 5(\text{分}) / 60(\text{分}) \times 200(\text{日}) = 33 \text{万円} \end{aligned}$$

この試算は、加工指図のデータ入力だけを対象としていますが、この他、加工進捗・出荷報告等を考慮にいれれば、さらに大きな削減効果が見込めることとなります。

平均一日一人あたり4業務を実施しているとすると、この入力業務におけるコスト削減効果は、132万円となります。

(計算式)

$$1 \text{業務あたり削減効果額} \times \text{業務数} = 33 \text{万円} \times 4 = 132 \text{万円/年}$$

また、簡易EDIを導入する効果というのは、営業担当者が取引先に出向かなければ見えなかった情報をパソコンで見ることができたり、現場で入力された情報は人を介さず、ダイレクトに関係者に共有することができ、業務をスピーディに行えるなどの効果も出てきます。

テキスタイル会社の営業担当者の2名が進捗状況を一週間に一度、染色・整理工場に出向き、進捗状況を確認しているとすると、出向いた時間を1時間として、約年間19万円の人件費コスト削減となります。

(計算式)

$$\begin{aligned} & \text{営業要員数} \times \text{年間の訪問回数} \times \text{人件費時間単金} \times \text{訪問時間} \\ & = 2 \text{人} \times 48 \text{回} \times 2000 \text{円} \times 1 \text{時間} = 19.2 \text{万円} \end{aligned}$$

テキスタイル企業においては、年間約150万円のコスト削減効果を見込めるものと考えら

れます。

これは一例であって、さらに請求書発行業務等、自社システムとの連携を図れば、さらなる効果が期待できると考えております。

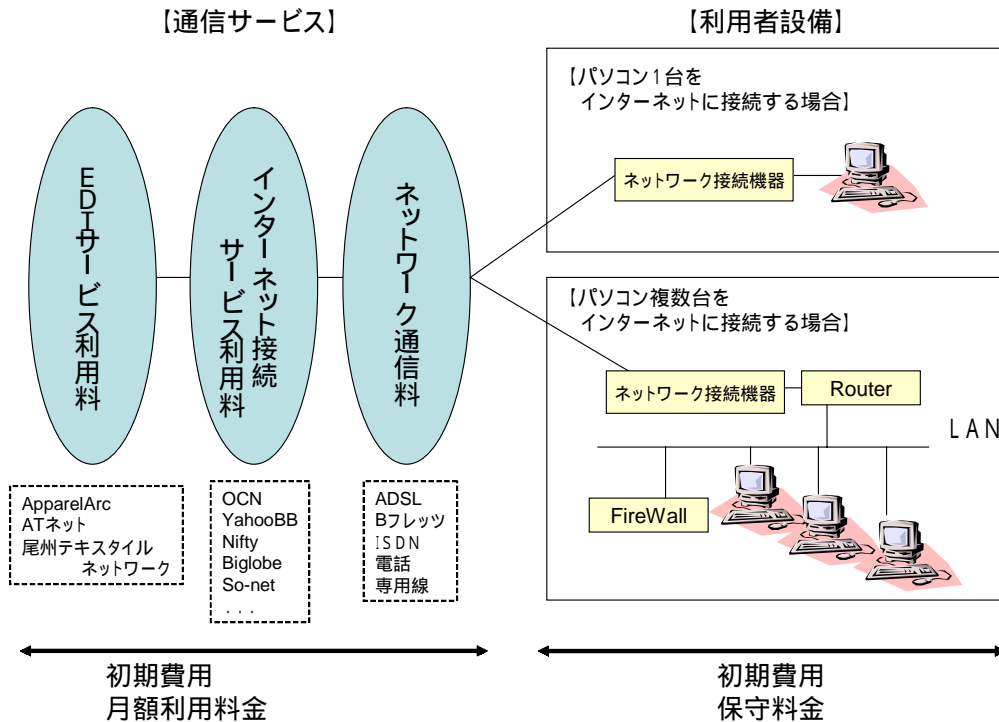
尾州産地には、テキスタイル関連企業が約3,000社あると言われていますが、そのうち200社がEDIを利用したとして、尾州産地全体で、年間3億円のコスト削減効果が期待できることとなります。

さらに、中小企業も含めたEDIが可能となって、協業(コラボレーション)による製品開発・生産をより正確に行えるようになると考えられます。

こうして効率化された時間は、より良い製品の企画・開発やお客様との関係強化、新しいビジネスの創造など、人間らしい生産的な仕事に振り向けられ、企業の活性化、さらには産地全体の活性化へとつながっていくのではないかと思います。

1-4 本格利用に向けて(導入費用の見積もり方)

下図が、簡易EDIをパソコンで利用する場合の費用全体になります。



EDIサービス利用料とは、ApparelArc(AT ネット・尾州テキスタイルネットワーク)等EDIサービスの利用料金のことを指します。

インターネット接続サービス利用料とは、OCNサービスやYahooBBサービス、Nifty等、インターネットに接続できるサービスを各社が提供していますが、これらサービスの利用料になります。

ネットワーク通信料とは、いわゆる回線料金です。インターネットに接続するためには、ADSL、光ファイバー、ISDN、電話回線等、様々な回線を利用できます。主にどのくらい通信速度が必要かという基準で選択します。近年では、定額制で使い放題でしかも料金が安い、ADSLや光ファイバーを利用する方が増えています。

2. 必要費用の概要

(1) 初期費用

通信サービス初期費用

EDIサービス初期費用；

EDIサービス事業者が初期設定をするための費用になります。

ApparelArc(AT ネット・尾州テキスタイルネットワーク)は、0円です。

インターネット接続サービス初期費用；

インターネット・プロバイダーが初期設定・工事を行うための費用になります。

ネットワークサービス初期費用；

通信サービスを利用するための初期費用になります。

様々な工事費、調整費の費用が該当します。

(インターネット・プロバイダーが、申し込みを代行してくれるところもあります)

利用者設備初期費

【パソコン1台で利用する場合】

パソコン購入費

ソフトウェアの購入を忘れないでください。簡易EDIでは、Webブラウザ(Microsoft社のInternet Explorer)とExcelがあれば大丈夫です。

(ネットワーク接続機器)

ネットワーク接続機器とは、ADSLモデム等のネットワークに接続するための機器ですが、一般的には月額レンタル代としてインターネット・プロバイダーに支払えばよいことが多いです。

LANケーブル等購入費

LAN環境は、LANケーブル・ハブ等の物品費・配線工事費となります。

この費用はオフィス配線の状況や無線LANを利用する等、利用者の要望によって金額が変動しますので、システム販売会社に相談してください。

【パソコン複数台で利用する場合】

パソコンを複数台で利用する場合は、少し大きなシステムを構築することになりますので、システム販売会社等にご相談することをお勧めします。

パソコン購入費

ソフトウェアの購入を忘れないでください。簡易EDIでは、Webブラウザ(Microsoft社のInternet Explorer)とExcelがあれば大丈夫です。

Router(ルーター)購入費 + 設定費

ルーターとは、1つのネットワークを複数のパソコンで利用するための装置です。

ルーターは数万円の機器から数十万の機器がありますが、接続するパソコン台数等で機器を選定します。

ルーターを動作させるためには、設定が必要です。単純な設定(コンフィグ・ファイルの設定と言います)ですが、エンジニア人件費や出張費が必要となります。

FireWall 購入費 + 設定費

Firewall(ファイア・ウォール)とは、外部からの不法なアクセスから守るためのセキュリティ対策として必要となります。動作上必須の装置ではないですが、様々な犯罪行為から自社システムを守るためにも設置をお勧めします。

ファイア・ウォールは十数万円の機器から数百万の機器がありますが、接続するパソコン台数やセキュリティレベル等で機器を選定します。

ファイア・ウォールを動作させるためには設定が必要で、ルーター同様、エンジニア人件費や出張費が必要となります。

(ネットワーク接続機器)

LAN環境構築費

LAN環境は、LANケーブル・ハブ等の物品費・配線工事費となります。

この費用はオフィス配線の状況や無線LANを利用する等、利用者の要望によって金額が変動しますので、システム販売会社に相談してください。

(2)月額利用料

通信サービス月額費

EDIサービス月額利用料;

EDIサービスの利用料になります。

ApparelArc(AT ネット・尾州テキスタイルネットワーク)は、1ユーザにつき月額3,500円です。

インターネット接続サービス月額利用料;

インターネット・プロバイダーの月額利用料になります。

この料金の中に、ネットワーク接続機器のレンタル代が含まれることがあります。

通信料

通信サービスを月額利用料になります。

利用者設備月額費用

パソコンなど全ての機器の保守を委託した場合には、保守費用がかかります。

保守料金は、一般的には月額料金となることが多いですが、システム販売会社によっては、年間契約となることもあります。

以上のように、費用が初期導入時・運用時にかかりますので、見積りをとった上で導入をご検討ください。

(参考)EDI サービスの例

NTTコミュニケーションズ(株)の ApparelArc サービス

尾州テキスタイルネットワークやATネットについては、ApparelArc サービスの一つです。



詳しい情報やその他情報はこちらへ

<http://www.apparelarc.com/>

(参考)インターネット接続サービスの例

(1)YahooBB

サービスの種類や金額は平成 16 年 2 月 20 日時点の情報です。

最新の情報や詳しい情報やその他情報はこちらへ <http://bbpromo.yahoo.co.jp/>

上記、ホームページ画面より

	ADSL サービス料	ISP サービス料	BB フォン 基本料*1	モデム レンタル料*2	NTT 回線 使用料	無線 LAN パック使用料*3 (レンタルコース)	合計金額
Yahoo! BB 45M	1,490 円	1,290 円	0 円	990 円	168 円*4	-	3,938 円*4
176 円*5					-	3,946 円*5	
Yahoo! BB 45M + 無線 LAN パック						990 円	4,928 円*4 4,936 円*5
Yahoo! BB 26M	1,390 円	1,290 円	0 円	990 円	168 円*4	-	3,838 円*4
176 円*5					-	3,846 円*5	
Yahoo! BB 26M + 無線 LAN パック						990 円	4,828 円*4 4,836 円*5
Yahoo! BB 12M	1,190 円	1,290 円	0 円	890 円	168 円*4	-	3,538 円*4
176 円*5					-	3,546 円*5	
Yahoo! BB 12M + 無線 LAN パック						990 円	4,528 円*4 4,536 円*5
BB フォンステーション (Yahoo! BB 12M)	1,190 円	1,290 円	0 円	1,600 円	168 円*4	-	4,248 円*4
176 円*5					-	4,256 円*5	
BB フォンステーション (Yahoo! BB 12M + 無線 LAN パック)						990 円	5,238 円*4 5,246 円*5
Yahoo! BB 8M	990 円	1,290 円	0 円	690 円	168 円*4	-	3,138 円*4
176 円*5					-	3,146 円*5	
Yahoo! BB リーチ DSL						-	3,146 円*5

*1 Yahoo! BB の標準サービスのため不要です。

*2 モデム買い取りの場合はレンタル料金はかかりません。
モデム買取価格はホームページをご覧ください。

*3 モデムおよび無線 LAN カード買い取りの場合は無線 LAN パック使用料はかかりません。買取

価格はホームページをご覧ください。

*4 NTT 東日本エリアの料金です。

*5 NTT 西日本エリアの料金です。

*6 BB フォンステーションの買取価格は、42,800 円（発売記念価格）です。

NTT 加入電話の月額基本料金が別途必要です。

NTT の各費用は変更となる場合があります。

BB フォン以外の電話サービスを利用した通話や付加サービスの料金は、ご利用の電話会社から請求されます。

BB フォン通話料が別途必要です。

(2) NTTコミュニケーションズ(株)のOCN ADSLセット

サービスの種類や金額は平成 16 年 2 月 20 日時点の情報です。

最新の情報や詳しい情報やその他情報はこちらへ

<http://www.ocn.ne.jp/>

上記、ホームページ画面より

プラン	接続サービス +ドットフォン (IP電話) 付プラン		接続サービスのみのプラン	
		提供タイプ		提供タイプ
OCN ADSL セット 26M	オススメ ドットフォン (IP電話) 付 超高速！IP電話が標準セット化されたプランです。IP電話とADSLサービスのご利用に最適！	タイプ1対応 (電話回線共用型)	タイプ2のお客さまのみお申込みが可能です。	タイプ2対応 (ADSL専用型)
OCN ADSL セット 12M	ドットフォン (IP電話) 付 ADSLのベーシックプランがIP電話付でご利用いただけます。	タイプ1対応 (電話回線共用型)	オススメ マイラインセット 割引適用 超快適！ADSLサービス単独のご利用にはこちらがイチオシ！	タイプ1対応 (電話回線共用型)
				タイプ2対応 (ADSL専用型)
OCN ADSL セット 1M	オススメ ドットフォン (IP電話) 付 超格安！低価格でIP電話とADSLサービスがご利用できます！！	タイプ1対応 (電話回線共用型)	マイラインセット 割引適用 1,000円台の格安ADSLがご利用いただけます。	タイプ1対応 (電話回線共用型)
				タイプ2対応 (ADSL専用型)

(参考)NTT西日本のBフレッツ(光ファイバー)の料金表

サービスの種類や金額は平成 16 年 2 月 20 日時点の情報です。

最新の情報や詳しい情報やその他情報はこちらへ

<http://www.ntt-west.co.jp/ipnet/ip/bflets/>

上記、ホームページ画面より

サービスタイプ	通信速度	月額利用料 1	初期導入費用 2	基本 セッ ション 数 3	最大 接続 台数 4
ファミリー 100 一般ヘビーユーザ /SOHO向け	最大 100M bps	回線使用料...4,300円 屋内配線利用料...200円 回線終端装置利用料...900円 合計...5,400円	基本工事費...4,500円 交換機等工事費...1,000円 屋内配線工事費...8,000円 回線終端装置工事費...13,600円 契約料...800円 合計...27,900円	2	5 台
マンション タイプ (LAN配線が ない場合) 集合住宅向け	最大 51M bps (VDSL 利用時)	プラン1...3,500円 VDSL利用料...700円(PNA) 合計1...4,200円 プラン2...3,000円 VDSL利用料...700円(PNA) 合計2...3,700円	基本工事費...4,500円 交換機等工事費...1,000円 屋内配線工事費...800円 回線終端装置工事費...5,600円 機器工事費...8,100円 契約料...800円 合計...20,800円	2	5 台
マンション タイプ (LAN配線が ある場合) 集合住宅向け	最大 100M bps	プラン1:3,500円 プラン2:3,000円	基本工事費...4,500円 交換機等工事費...1,000円 屋内配線工事費...800円 回線終端装置工事費...5,600円 契約料...800円 合計...12,700円	2	5 台
ベーシック タイプ SOHO/事務所向け	最大100M bps	回線使用料...9,000円 屋内配線利用料...200円 回線終端装置利用料...900円 合計...10,100円	基本工事費...4,500円 交換機等工事費...1,000円 屋内配線工事費...8,000円 回線終端装置工事費...13,600円 契約料...800円 合計...27,900円	2	10 台
ビジネス タイプ ビジネスユーザ /事業所向け	最大 100M bps	回線使用料...40,000円 屋内配線利用料...200円 回線終端装置利用料...900円 合計...41,100円	基本工事費...4,500円 交換機等工事費...1,000円 屋内配線工事費...8,000円 回線終端装置工事費...13,600円 契約料...800円 合計...27,900円	4	50 台

- 1 インターネットご利用にあたってはプロバイダとのご契約およびプロバイダ利用料が必要となります。屋内配線利用料の他に加算料(800 円)が必要な場合があります。(マンションタイプ除く)
- 2 工事料は、代表的な工事の例であり、工事の内容によっては工事料が異なる場合があります。
- 3 セッション数とは、お客さまがプロバイダ等に同時に接続できる数のことです。
セッション数は、「フレッツ・プラス」(有料)をご契約いただくことにより基本セッション数を越えて任意に追加できます。
- 4 最大接続台数とは、1 契約ごとに同時に接続できる台数のことです

(参考)NTT西日本のフレッツADSLの料金表

サービスの種類や金額は平成16年2月20日時点の情報です。

最新の情報や詳しい情報やその他情報はこちらへ

<http://www.ntt-west.co.jp/ipnet/ip/adsl/>

月額利用料金

上記、ホームページ画面より

サービスプラン	タイプ	月額利用料	屋内配線利用料	機器利用料	合計
モア24	タイプ1	2,980円 (2,682円)	お買い上げ	-	2,980円 (2,682円)
			レンタル	60円	490円
	タイプ2	4,950円 (4,455円)	お買い上げ	-	4,950円 (4,455円)
			レンタル	60円	440円
モア	タイプ1	2,900円 (2,610円)	お買い上げ	-	2,900円 (2,610円)
			レンタル	60円	490円
	タイプ2	4,850円 (4,365円)	お買い上げ	-	4,850円 (4,365円)
			レンタル	60円	440円
8Mプラン	タイプ1	2,800円 (2,520円)	お買い上げ	-	2,800円 (2,520円)
			レンタル	60円	490円
	タイプ2	4,750円 (4,275円)	お買い上げ	-	4,750円 (4,275円)
			レンタル	60円	440円
1.5Mプラン	タイプ1	2,700円 (2,430円)	お買い上げ	-	2,700円 (2,430円)
			レンタル	60円	490円
	タイプ2	4,550円 (4,095円)	お買い上げ	-	4,550円 (4,095円)
			レンタル	60円	440円

* 機器利用料は、ブリッジタイプのADSLモデム利用の場合の料金です。IP電話対応ADSLモデム内蔵ルータ利用の場合、タイプ1で780円、タイプ2で730円となります。

* 屋内配線をお買上げした場合は「無料」

* ()内料金はマイラインプラスセット割引価格

初期費

サービスプラン	タイプ	契約内容	契約料	基本工事費	交換機等工事費	初期費用合計
モア24	タイプ1	新規契約	800円	1,000円	2,050円	3,850円
		1.5M/8M/モアから変更	-	1,000円		3,050円
	タイプ2	新規契約	800円	1,000円	1,200円	3,000円
		1.5M/8M/モアから変更	-	1,000円		2,200円
モア	タイプ1	新規契約	800円	1,000円	2,050円	3,850円
		1.5M/8Mから変更	-	1,000円		3,050円
	タイプ2	新規契約	800円	1,000円	1,200円	3,000円
		1.5M/8Mから変更	-	1,000円		2,200円
8Mプラン	タイプ1	新規契約	800円	1,000円	2,050円	3,850円
		1.5Mから変更	-	1,000円		3,050円
	タイプ2	新規契約	800円	1,000円	1,200円	3,000円
		1.5Mから変更	-	1,000円		2,200円
1.5Mプラン	タイプ1	新規契約	800円	1,000円	2,050円	3,850円
	タイプ2	新規契約	800円	1,000円	1,200円	3,000円

- * お客さま宅内での工事費が 29,000 円を超える場合、29,000 円ごとに加算額が必要となります。
- * タイプ1で電話サービスの工事と同時にフレッツ・ADSL サービスの工事を行った場合、減額となるケースがあります。
- * お客さま宅での配線工事を必要とする場合は工事の内容により費用が異なります。